

注意

今年は大クマが大量出没の恐れ！



「クマと遭わない」ために！

クマの餌が実るところには行かない

- ・ドングリやクリ、ヤマブドウが実る山や林、集落のなかでもカキの木がある場所は注意する

頻繁に物音や声を出す

- ・鈴、笛、ラジオなどを鳴らすか、大きめの声で話しながら行動する



単独でのウォーキング(散歩)やジョキングを控える



視界の悪いときや、見通しの悪い場所に入らない

- ・クマは、早朝、夕方ばかりでなく、日中でも出没する
- ・霧などで視界の悪いときは行動を避ける
- ・見通しの悪い林などには行かない

クマに人の存在を知らせてから外に出る

- ・家の周りにクマがいる場合があるので、家から外に出るときは、鈴や笛、大声などで人の存在を知らせる。



「クマを引き寄せない」ために！

人家のまわりの果樹は早めに収穫・伐採する

- ・カキやクリは早めに収穫する
- ・収穫できない果樹は伐採するか、枝を落として低くするなど管理する
- ・伐採や剪定する場合は補助金あり



処分するカキの実が大量にある場合は、市役所南側駐車場にごみ収集車を配置して受け入れますのでご利用ください。



補助金HP

ごみ収集車配置期間

10月31日(木)まで
午前8時30分～午後5時

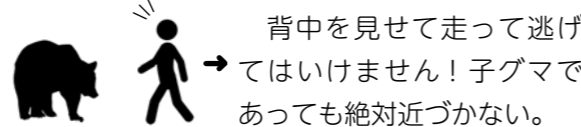


家のまわりにクマの餌になるものを放置しない

刈り払いなどにより集落周辺からクマの潜み場をなくす

クマに遭ってしまったら！「興奮しない・させない」

とにかく騒がずゆっくり後ずさり！



地面に伏せ、両手やリュックなどで首の後ろをガードして頭と首を守る。

攻撃が避けられないときは急所を守る！

クマを目撃したら市役所または警察署へ

いただいた情報は市の緊急メールやLINEでお知らせします。情報提供・出没情報の確認をお願いします。

圃農林課(市役所1階) ☎88-8121
勝山警察署 ☎88-0110



詳細はこちら



緊急メールの登録はこちら



LINEの登録はこちら



県では、平成17年より秋期のクマの大量出没の発生を予測するため、クマの主なエサと考えられるドングリ類(ブナ科のブナ、ミズナラ、コナラ)の実り具合を調査しており、今年も「ブナが凶作、ミズナラ、コナラが不作」と発表しました。

今年の実り具合は、これまでにクマが大量出没した年(平成18年、22年、26年、令和元年、2年)と比較して、同程度かそれ以下であったことから、今年の秋は県全域でクマが里へ大量出没する可能性が高いと判断しました。

ドングリ不作で大量出没の恐れ

クマの活動が活発になる9～12月上旬にかけて、集落周辺の里山に生息しているクマだけではなく、奥山に生息するクマも、食物を求めて集落に大量に出没する恐れがあり、警戒が必要です。

そのため、出没情報に注意を払うとともに、集落へクマを引き寄せないよう集落内のカキやクリの管理、生ごみや農作物残渣の撤去などの対策が必要になります。



区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(9月30日時点)
出没情報	8件	12件	239件	182件	48件	35件	45件
人身被害	0件	0件	5件	3件	0件	0件	0件